神崎市地域公共交通計画策定業務委託仕様書

1. 業務名

神崎市地域公共交通計画策定業務委託

2. 業務の目的

神崎市では、「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律（平成19年10月1日施行、平成26年11月一部改正）」に基づき、令和2年3月に「神崎市地域公共交通網形成計画」を策定し、令和7年度末までを計画期間として、市内公共交通の効率化と充実を図ってきた。今年度、「神崎市地域公共交通網形成計画」が計画の最終年度を迎えるが、現在の市民の移動ニーズや地域の特性を踏まえ、市内公共交通の効率化・充実や新たな交通モード導入など、市民の利便性確保に向けた市域全体の公共交通網の見直しを検討していくことが喫緊の重要課題であることから、「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律（令和2年11月一部改正）」に基づき、「神崎市地域公共交通網形成計画」を見直し、「神崎市地域公共交通計画」を策定することとした。

本業務は、計画策定のための諸調査・検討を行い、令和12年度を計画目標年度とする「神崎市地域公共交通計画」を策定することを目的とするものである。

3. 履行期間

契約の日から令和8年3月27日（金）まで

4. 対象地域

神崎市全域

5. 業務内容

5-1 現状把握と問題点・課題の整理

(1) 基礎調査

① 地域の特性及び公共交通の現状調査

市外や市内拠点（医療・商業施設等）へのアクセスなど地域公共交通の観点から見た本市の地域特性や、公共交通の運行状況・利用状況を整理する。必要に応じて関係者からの聞き取り調査や現地確認調査を行う。

② 上位計画・関連計画の整理

上位計画・関連計画における地域公共交通の位置づけを整理し、実施すべき施策の方向性を分析する。

(2) 市民調査

市民の地域公共交通利用状況や要望等を把握するために、市民を対象とした調査を実施する。

(3) 神崎市地域公共交通網形成計画の評価

神崎市地域公共交通網形成計画の目標達成状況について評価を行う。

(4) 公共交通に関する問題点・課題の整理

(1)～(3)の検討結果を総合的に分析し、問題点・課題を整理する。

5-2 地域公共交通計画作成

(1) 基本方針の検討

① 目標とする公共交通サービス

国土交通省が示す「地域公共交通のり・デザイン（再構築）」の理念に基づき、神崎市における、利便性・持続可能性・生産性の向上を実現するための公共交通体系の再構築に向けた方向性を取りまとめ、目標とする公共交通のサービスを設定するとともに、目標達成に向けた事業メニューについて整理し、具体的な個別施策（目的、概要、事業スケジュール等）の検討を行う。

② 評価指標及び数値目標

具体的な個別施策について、計画目標年度における評価指標の案を作成する。また、各指標における数値目標を検討する。

(2) 推進体制と評価手法

計画の推進に向けた事業主体と役割を整理し、目標の達成状況の評価手法について検討を行う。

(3) 地域公共交通計画(素案)の作成

検討結果を踏まえ地域公共交通計画(素案)を作成する。

(4) 地域公共交通計画(案)の作成

地域公共交通計画(素案)に対し意見を募り、意見を反映した地域公共交通計画(案)を作成する。

5-3 打合せ・協議

(1) 業務方針打合せ

具体的な業務実施方針について、担当部署と業務着手時、中間段階、成果品作成段階において面談による打合せを行う。

(2) 国土交通省との協議の支援

担当部署が国土交通省と行う、法で定める計画記載要件確認等の協議において、資料作成等の支援を行う。また、必要に応じて協議に参加し、協議結果の要旨の作成等を行う。

(3) 神崎市地域公共交通活性化協議会への参加及び支援

神崎市地域公共交通活性化協議会への参加及び資料作成等の支援を行う。

(年4回開催予定)

6. 成果品

(1) 神崎市地域公共交通計画

- ・本編 : A4判、カラー印刷、80ページ程度、50部
- ・ダイジェスト版 : A4判、カラー印刷、8ページ程度、1部

(2) 神崎市地域公共交通計画に関する調査結果報告書

- ・A4判、簡易製本、一部カラー印刷、1部

(3) 各成果品に係る電子データ